

JFEビジョン2035と第8次中期経営計画の進捗

JFEグループは、「豊かな地球の未来のために、創立以来最大の変革に挑戦」を掲げ、持続的な成長と企業価値向上の実現に向けた取り組みを進めています。

2025年度は、極めて重要な経営課題と位置付けた「気候変動問題」については、鉄鋼事業における2030年度での排出量30%以上削減(2013年度比)の達成に向け取り組みを推進しています。革新電気炉^{*}導入の具体化をはじめとした技術開発および設備投資を着実に進めるとともに、温室効果ガス排出削減目標達成に向けた基盤整備を進めています。また、鉄鋼事業を取り巻く厳しい事業環境が継続する中、収益力の改善に向け、高付加価値品比率の拡大やコスト削減等に取り組み、一定の成果が見られた一方で、原料価格や市況の影響等により2025年度の連結事業利益は1,353億円となり、想定を下回る結果となりました。第8次中期経営計画の2027年度セグメント利益目標3,650億円達成に向け、国内生産体制再構築と海外成長市場におけるインサイダー型事業を着実に進め、より一層の収益改善に取り組んでいきます。こうした状況の中でステークホルダーの皆様のJFEグループに対する主な関心事項としては、①激化する競争環境の変化の中で持続的に成長していけるのかという「経済的な将来性」と、②カーボンニュートラル(CN)に技術面・資金面に対応し完遂できるのかという「CNへの対応」の2点であると考えています。これらの課題に対し、当社グループは2035年をターゲットとした長期ビジョン「JFEビジョン2035」のもと、事業ポートフォリオ改革や高付加価値品比率の向上、資本効率の改善に取り組むとともに、環境価値と経済価値の両立を図ることで、中長期的な企業価値の向上を目指していきます。

※ 高品質・高機能鋼材が製造可能な高効率・大型の革新電気炉

＜ JFEグループ長期ビジョン「JFEビジョン2035」・第8次中期経営計画(25～27年度)

(<https://www.jfe-holdings.co.jp/investor/management/plan/>)

JFEグループの目指す姿

存在意義

JFEグループでは、各事業それぞれの強みを活かして社会の中でどのような役割を果たし貢献していくべきかを改めて見つめ直し、事業会社で広く社員が参画し議論を重ね、下記の通りパーパスを策定しています。

～ 社会の持続的発展と人々の安全で快適な暮らしに寄り添う「なくてはならない」存在を目指して ～

企業理念 「JFEグループは、常に世界最高の技術をもって社会に貢献します。」

行動規範 「挑戦。柔軟。誠実。」

- 各事業会社がそれぞれの強みを生かし、社会でどのような役割を果たし貢献していくべきかの議論を重ね、「パーパス」を策定。

パーパス

JFEスチール

JFEエンジニアリング

JFE商事

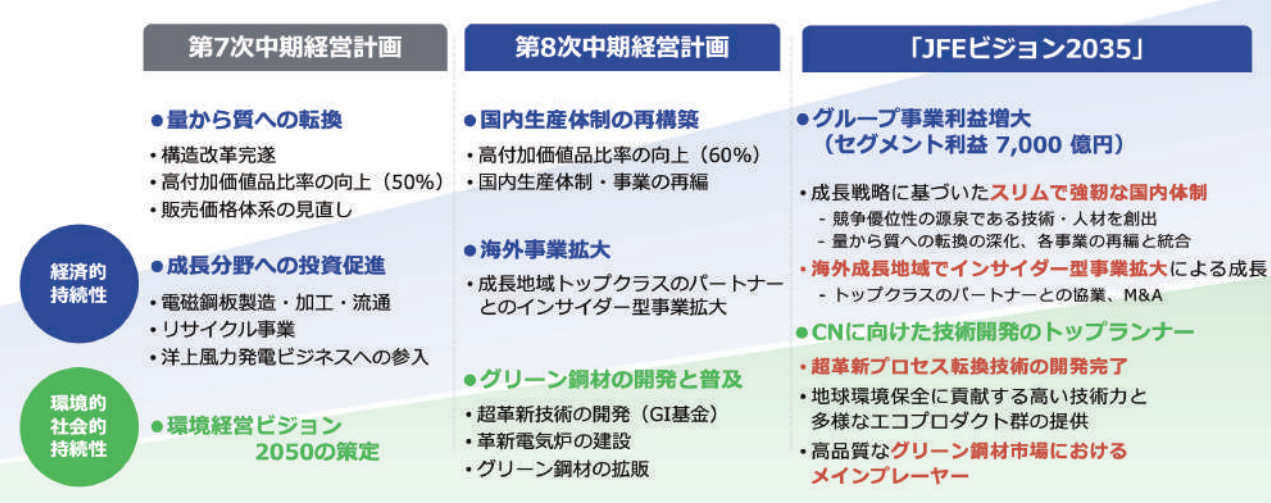
ねがう未来に、
鉄で応える。

くらしの礎を 創る・担う・つなぐ
Just For the Earth

世界をつなぐ。
鉄でつなぐ。

2035年の目指す姿「JFEビジョン2035」

JFEグループの企業理念および行動規範、ならびに事業会社ごとに策定したパーパスに基づいて、JFEグループが目指す姿として、「CNに向けた技術開発のトップランナー」であること、2050年CNの達成に必要な技術開発や設備投資を実行するための利益水準として「グループ事業利益7,000億円(2035年度)」を設定しています。さらに、厳しい事業環境においても「JFEグループの目指す姿」に向かっていくための成長戦略を推進するべく、第8次中期経営計画(2025～2027年度を対象)を策定しています。



第8次中期経営計画におけるサステナビリティへの取り組み

第8次中期経営計画の策定に伴って、経営上の重要課題およびKPIの見直しも実施しました。これまでの環境課題・社会課題への取り組みと長期ビジョンからバックキャストしたJFEグループの持続的成長に向けて必要な取り組みを抽出・精査し、16項目の経営上の重要課題を設定しました。

- [サステナビリティマネジメント](#)
[経営上の重要課題の特定プロセス](#) (P.14)
- [2026年度のKPI](#) (P.22)

環境的持続性への取り組み

前中期経営計画で経営上の極めて重要な経営課題と位置付けてきた「気候変動問題」に加え、本中期経営計画においては「循環経済への移行」、「生物多様性の保全・自然再興」に対してグループ全体で積極的に取り組んでいきます。

- 「気候変動問題への取り組み」を中心に、「循環経済への移行」、「生物多様性の保全・自然再興」にも積極的に取り組み、JFEグループ全体で地球環境・社会に大きく貢献。



環境省 「環境・経済・社会の状況と環境政策の展開の方向について」(2023年1月)をもとに加工して作成

■ 気候変動問題への取り組み

2021年に策定した「JFEグループ環境経営ビジョン2050」に基づき、2050年のカーボンニュートラル達成に向けた取り組みをさらに推進していきます。鉄鋼事業においては、本中期経営計画期間を2030年度GHG排出量30%以上削減(2013年度比)と2035年超革新技術開発完了に向けた準備期間と位置付け、西日本製鉄所倉敷地区での革新電気炉の稼働や超革新技術の開発を推進します。エンジニアリング事業においては社会のGHG排出削減貢献量の2030年目標を2,000万トンと設定し、洋上風力発電の需要取り込みや今後社会実装が進むと見込まれる水素・アンモニア・CCS分野のEPC受注*や事業参画を図ります。

※ 設計、調達、建設の3つの工程を一貫して請け負うこと

＞ 気候変動問題への取り組み (P.49)

＞ 「JFEグループ環境経営ビジョン2050」 (P.49)

■ 循環経済への取り組み

JFEグループとして取り組むべき重点項目として、「再生資源の利用・販売拡大」、「資源効率の高いエコプロダクト/エコソリューション技術の開発」、「副産物・廃棄物の資源への転換」を掲げ、各事業会社の強みやグループシナジー効果を活かした取り組みを推進していきます。

＞ 循環経済への移行の取り組み (P.126)

■ 生物多様性の保全・自然再興に関する取り組み

JFEグループの事業活動は生物多様性や自然資本に依存し、また影響を与えているという認識を深め、リスクの低減を図る活動を推進します。同時にこれらに貢献するプロセス・製品・技術の開発のみならず、地域社会やサプライチェーンとの連携も含めて多様なアプローチで活動を推進していきます。さらに、JFEグループはTNFD*提言に賛同し、TNFDフレームワークに沿った情報開示を進め、社会と広く共有していきます。

※ Taskforce on Nature-related Financial Disclosure

＞ 生物多様性の保全・自然再興 (P.154)

人財戦略・人的資本経営の推進

JFEグループでは変革の時代において「人材こそが企業成長の原動力」であると考えています。経営戦略の実行・実現に向けて「会社の成長」と「社員の成長」を連動させる施策が必要であるとの認識から、長期的な目線での人財戦略を策定しました。「人材ポートフォリオの構築」を狙いとした人材確保策、「人材の能力最大発揮」を狙いとしたDEI推進、働きがいの向上といった取り組みを推進していきます。

＞ 人的資本 (P.186)

コーポレートガバナンス

CNやDX等、当社事業を取り巻く経営環境が急激かつ大きく変化していくことが想定される中、これらに迅速に対応していくべく「監査等委員会設置会社」に移行しました。前中期経営計画で取り組んできた取締役会の実効性向上・監督機能強化に向けた取り組みをさらに進展させ、経営の意思決定の迅速化、取締役会における経営方針や戦略に関する議論の充実およびさらなる取締役会の監督機能の強化等を目指します。また、役員のESG報酬として、新たな算定指標の追加も行います。

＞ コーポレートガバナンス (P.248)

主要財務・収益指標と株主還元方針

本中期経営計画における主要財務指標は以下の通りです。また、当社は株主の皆様への利益還元を最重要経営課題の一つと考えており、グループ全体として持続性のある企業体質の確立を図りつつ、積極的に配当を実施していく方針としています。引き続き配当性向30％程度としますが、安定的に配当を実施する観点から80円/株を下限とする方針としています。

グループ全体の財務・収益目標と株主還元方針と2025年度の実績および2026年度見込み

			第8次中期経営計画 2027年度	2025年度の 実績	2026年度 見込み
グループ 全体	連結事業利益		4,000億円	1,353億円	2,150億円/年
	ROE		少なくとも10%	2.7%	6%程度
	Debt/EBITDA		3倍程度	4.8倍	4.8倍
	D/E		60%程度	59.4%	66.6%
事業会社	鉄鋼事業	セグメント利益	2,600億円	380億円	1,000億円/年
	エンジニアリング事業	セグメント利益	420億円	239億円	250億円/年
	商社事業	セグメント利益	600億円	402億円	450億円/年
株主還元	配当方針		配当性向30%程度 但し、80円/株を 下限とする	72.5%	33.9%

各事業会社の主要施策についてはJFE GROUP REPORT 2026(統合報告書)を参照ください。

＞ JFE GROUP REPORT 2026(統合報告書) (<https://www.jfe-holdings.co.jp/investor/library/group-report/>)